

宮永愛子 Aiko Miyanaga solo exhibition

日時：2023/7/22（土）～8/5（土）12:00 - 18:00 *日月祝休廊

会場：imura art gallery



宮永愛子《waiting for awakening -wall clock-》
ナフタリン、樹脂、ミクストメディア 64x40x22cm, 2018
© MIYANAGA Aiko, Courtesy of Mizuma Art Gallery

このたび、イムラアートギャラリーでは「宮永愛子展」を開催いたします。

宮永愛子は1974年京都市生まれ。1999年京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)芸術学部美術科彫刻コース卒業、2008年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了。日用品をナフタリンでかたどったオブジェや、塩や葉脈、陶器の貫入音を使ったインスタレーションなど、気配の痕跡を用いて時を視覚化する作品で注目を集める作家です。常温で昇華するナフタリンを使ったオブジェは代表的なイメージのひとつで、それは時の経過により形を変えていき、ナフタリンはケースの中で再結晶ししなやかに存在を続けていきます。

イムラアートギャラリーでの初個展となる本展では、代表作品の一つである《waiting for awakening -wall clock-》をはじめ、新作の《くぼみに眠る海 -猫-》など、ナフタリンとガラスの作品を中心に展示いたします。

《waiting for awakening -wall clock-》は、ナフタリンで作られた時計を透明樹脂に封入した作品で、一つだけ小さな穴が開けられています。その穴はシールで塞がれていて、時計は樹脂のなかで静かに眠っています。封印を解くと、作品は空気に触れながら、ゆっくりと目を覚まします。作品のなかに在る気泡は、宮永が一層一層樹脂を流し込む課程で、その場所の空気を閉じ込めたものです。

約16年ぶりに活動の拠点を生まれ育った京都へ戻した彼女は、新たな作品の制作に取り組んできました。京都という街に暮らすと、変わらず脈々と受け継がれているものの存在に気づかされることがあります。

宮永の実家である曾祖父の開いた宮永東山窯の陶房には、当時使われていた多くの石膏型が今も残っています。幼い頃からいつもそこにあって、気に留めていなかった型というものの存在。彼女は「その型に在るくぼみにはどんな景色が眠っているのだろう」と、思いを馳せます。そして、失われた型のパーツはそのままだに、くぼみをガラスで満たし、その不在(空間)を形にして、取り出してみました。「それは過去に会いに行くような感覚」と宮永は語ります。かつて型から生み出されていた陶彫は、現存するものはもうほとんどありません。ですが、手に伝わる作品の重みは、そこに確かな歴史が眠っていることを感じさせてくれます。

彼女の作品を通して、すべてのものが「変わりながらもあり続ける世界」を感じていただけますと幸いです。

宮永愛子 / Aiko Miyanaga

- 2008 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了
1999 京都造形芸術大学芸術学部美術科彫刻コース卒業
1974 京都市生まれ

受賞歴／助成

- 2020 第33回京都美術文化賞 受賞
第70回芸術選奨文部科学大臣新人賞 受賞
2018 第2回瓜生山学園賞 受賞
第28回タカシマヤ美術賞 受賞
2014 京都市芸術新人賞 受賞
2013 日産アートアワード グランプリ 受賞
2011 第22回五島記念文化賞 美術部門新人賞 受賞
2010 第1回 創造する伝統賞 受賞
2009 DISCOVERIES, ShContemporary 09, Best Young Artist Award 受賞
第27回 京都府文化賞 奨励賞
第3回 shiseido art egg賞 受賞
2008 第3回 shiseido art egg 入選
公募 京都芸術センター2008 入選
2007 平成18年度文化庁新進芸術家海外留学制度により渡英
2006 アジアン・カルチュラル・カウンシル(ACC)の助成により渡米
京都市芸術文化特別奨励者 認定
2004 京都府京都美術工芸新鋭選抜展 優秀賞
2003 群馬青年ビエンナーレ'03 入選
1999 卒業制作展 学長賞

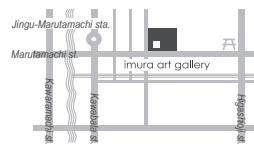
個展

- 2023 「宮永愛子—海をよむ」ZENBI-鍵善良房-KAGIZEN ART MUSEUM、京都
2022 「くぼみに眠る海」ミヅマアートギャラリー、東京
2020 京都府新鋭選抜展2020特別出品「うたかたのかさね」京都文化博物館 別館ホール
2019 「漕法 はじまりの景色」NADiff Gallery、東京
「宮永愛子：漕法」高松市美術館、香川
2018 「life」ミヅマアートギャラリー、東京
2017 「宮永愛子 みちかけの透き間」大原美術館 有隣荘、岡山
2015 「reading room」アートフェア東京2015
2014 「Strata: Origins」White Rainbow、ロンドン、イギリス
「Strata: slumbering on the shore」リバプール中央図書館、イギリス
宮永愛子の茶室「そらみみみそら(五月雨御殿)」山口県立萩美術館・浦上記念館 茶室
2013 「house」ミヅマアートギャラリー、東京
2012 「宮永愛子：なかそら—空中空—」国立国際美術館、大阪
2011 「景色のはじまり—金木屋—」ミヅマアートギャラリー、東京
2009 「はるかの眠る舟」ミヅマアートギャラリー、東京
第3回 shiseido art egg 宮永愛子展「地中からはなつ島」資生堂ギャラリー、東京

imura art gallery

〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町31
開廊時間：火曜日～土曜日 / 12:00 - 18:00
休廊日：日・月・祝祭日

Tel : 075-761-7372 / Fax : 075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



京阪電車：「神宮丸太町」4番出口より徒歩3分
市バス：「丸太町京阪前」下車徒歩2分

imura art gallery | Press Release

- 2008 「景色のはじまり」東山窯、京都
公募 京都芸術センター 2008年 宮永愛子展「漕法」京都芸術センター
- 2007 「岸にあがった花火」すみだリバーサイドホール・ギャラリー、東京
「闇に届けた話」Sleeper Gallery、エジンバラ、イギリス
- 2005 「宮永愛子展」neutron、京都
非在の庭 宮永愛子展「そらみみみそら」アートスペース虹、京都
- 2004 京都アートマップ「ほつれない糸」neutron、京都
- 2003 「宮永愛子展」CAS、大阪
「ぬくもりのゆくえ」neutron、京都
- 2002 「彼らがここで聞いた話」neutron、京都
- 2000 「visible=invisible」ギャラリーギャラリー、京都

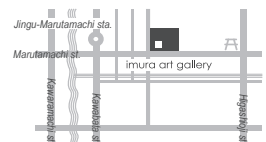
グループ展

- 2023 森美術館開館20周年記念展「ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会」森美術館、東京
「Interference」銀座メゾンエルメスフォーラム、東京
- 2022 「SHISEIDO 花椿 GALLERY Mini」Sony Park Mini、東京
「旅と想像/創造 いつかあなたの旅になる」東京都庭園美術館
「第八次椿会 ツバキカイ 8 このあたらしい世界 2nd SEASON “QUEST”」資生堂ギャラリー、東京
Meet Your Art Festival 2022「The Voice of No Mans Land」恵比寿ガーデンプレイス(ザ・ガーデンホール)、東京
- 2021 「CONNECT⇄」and DOMANI@京都「宮永愛子 公孫樹をめぐるロンド」京都府立図書館
「世界は人間なしに始まり、人間なしに終る」国立台湾美術館、台中、台湾
京都市京セラ美術館 開館1周年記念展「コレクションとの対話：6つの部屋」京都市京セラ美術館
北アルプス国際芸術祭2020-2021「風の架かるところ」若一王子神社、長野
東京ビエンナーレ2020/2021 宮永愛子展「ひかりのことづけ」湯島聖堂 前庭、東京
「第八次椿会 このあたらしい世界」資生堂ギャラリー、東京
「3.11とアーティスト：10年目の想像」水戸芸術館 現代美術ギャラリー、茨城
「第33回京都美術文化賞 受賞記念展」京都文化博物館 5階展示室
「ワーケーションリゾート・備中矢掛」旧矢掛本陣石井家住宅(蔵)、岡山
- 2020 「素材-その形と心」gallery de kasuga、東京
DOMANI・明日2020 日本博スペシャル展「傷ついた風景の向こうに」国立新美術館、東京
- 2019 「ELLE Loves Art」Kashiyama Daikanyama、東京
第4回金沢・世界工芸トリエンナーレ「越境する工芸」金沢21世紀美術館、石川
IICOM京都大会2019開催記念/二条城・世界遺産登録25周年記念「時を超える：美の基準」二条城、京都
「数寄景／NEW VIEW」阪急うめだ本店 9階 阪急うめだギャラリー、大阪
「瀬戸内国際芸術祭2019」女木島、香川
「Repetition and Difference: About Time」釜山市立美術館、韓国
「Museum of Days」Sullivan+Strumpf Singapore、シンガポール
- 2018 「Radiance」Mizuma Gallery、シンガポール
MOTサテライト2018秋「うごきだす物語」清澄白河、東京
- 2017 東アジア文化都市2018金沢「変容する家」Hiirō日色、石川
「アートのなぞなぞー高橋コレクション展」静岡県立美術館
DOMANI・明日展PLUS×日比谷図書文化館「本という樹、図書館という森」日比谷図書文化館、東京
「リボンアート・フェスティバル 東京展」ワタリウム美術館、東京

imura art gallery

〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町31
開廊時間：火曜日～土曜日 / 12:00 - 18:00
休廊日：日・月・祝祭日

Tel : 075-761-7372 / Fax : 075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



京阪電車：「神宮丸太町」4番出口より徒歩3分
市バス：「丸太町京阪前」下車徒歩2分

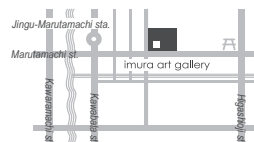
imura art gallery | Press Release

- 「見立てと想像力ー千利休とマルセル・デュシャンへのオマージュ」元淳風小学校、京都
東アジア文化都市2017京都「アジア回廊 現代美術展」二条城、京都
「Reborn-Art Festival 2017」牡鹿半島、石巻市街地、宮城
「OpenART Biennale 2017」エレブルー、スウェーデン
「Fast Forward Festival 4」Classical Acropol Hotel、アテネ、ギリシャ
「高橋コレクションの宇宙」熊本市現代美術館
- 2016 DOMANI・明日展 PLUS×京都芸術センター「ワームホール・トラベル ーゆらぐ時空の旅ー」京都芸術センター
東アジア文化都市2016奈良市「古都祝奈良 -時空を超えたアートの祭典-」北風呂町の倉庫、奈良
「Constituent Concreteness」Mizuma Gallery、シンガポール
「高松市美術館コレクション展ーいま知りたい、私たちの「現代アート」」高松市美術館、香川
- 2015 「高松メディアアート祭2015」玉藻公園披雲閣、香川
「COSMOS / INTIMEー内なる宇宙ー高橋コレクション」パリ日本文化会館、パリ、フランス
「Don't Follow the WindーNon-Visitor Center」ワタリウム美術館、東京
「カフェ・イン・水戸 R」水戸芸術館現代美術センター、茨城
「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」東京オペラシティ アートギャラリー
「Don't Follow the Wind」東京電力福島第一原子力発電所付近 帰還困難区域、福島
- 2014 「エスプリ ディオール ー ディオールの世界」銀座、東京
「札幌国際芸術祭2014 都市と自然」札幌芸術の森美術館、北海道
「1974 第1部 1974年に生まれて」群馬県立近代美術館、群馬
「ENCOUNTERS」アートバーゼル香港2014
「ULTRA×ANTEROOM Exhibition」ホテルアンテルーム京都
- 2013 「十和田奥入瀬芸術祭」十和田市現代美術館、青森
「日産アートアワード2013」BankART Studio NYK、神奈川
「カソケキ+チカラ」ポダレスアートミュージアムNO-MA、滋賀
- 2012 「Mediations Biennale 2012」Zamek Culture Center、ポズナン、ポーランド
「Lady Dior As Seen By」銀座、東京
- 2011 「東京デザイナーズウィーク 2011: TDW-ART エルピスの空」明治神宮外苑、東京
「Masked Portrait II」Marianne Boesky Gallery、ニューヨーク、アメリカ
「Epic of Units」Gallery Hyundai、ソウル、韓国
「ジパング展」日本橋高島屋、東京、大阪高島屋、京都高島屋ほか
「Silent Significance」L MD Gallery、パリ、フランス
- 2010 「東京デザイナーズウィーク 2010: TDW-ART ジャラパゴス展」明治神宮外苑、東京
「あいちトリエンナーレ 2010」愛知芸術文化センター
「ドゥーブル・リュミエールー宮永愛子&関根直子」パリ日本文化会館、フランス
- 2009 「Animamix Biennial 2009-2010」今日美術館、北京、中国
「DISCOVERIES, ShContemporary 09」上海エキシビジョンセンター、中国
「Platform in KIMUSA Void of Memory」KIMUSA、ソウル、韓国
「アーティスト・ファイル2009 ー現代の作家たち」国立新美術館、東京
- 2008 「Haptic ー 触覚」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
「釜山ビエンナーレ2008 ー Sea Art Festival」ミワールド、釜山、韓国
「お釈迦様の掌」アートコートギャラリー、大阪
- 2007 「Gone Native」Atticsalt、エジンバラ、イギリス
「混沌から躍り出る星たち2007」スパイラルガーデン、東京
「自然の力／アートの力」ギャラリーRAKU、京都
「Sisyphus' Journal: Art as Everyday Record」Gallery Korea、ニューヨーク、アメリカ

imura art gallery

〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町31
開廊時間：火曜日～土曜日 / 12:00 - 18:00
休廊日：日・月・祝祭日

Tel : 075-761-7372 / Fax : 075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



京阪電車：「神宮丸太町」4番出口より徒歩3分
市バス：「丸太町京阪前」下車徒歩2分

- 2006 「自然の力」McCall Center for Visual Art、ノースカロライナ、アメリカ
「彫刻の力」CASO、大阪
「浮気(ふき)のかたち」ギャラリーマロニエ、京都
「浮気(ふき)のかたち」ワコール銀座アートスペース、東京
- 2005 「Take Art Collection 2005」青山スパイラルガーデン、東京
「City_Net Asia 2005」ソウル市美術館、韓国
「ワイルド・ガールズ・ララバイ」ARTZONE、京都
「ハネ」neutron、京都
「裏・アートマップ」京都芸術センター
「浮気(ふき)のかたち」ワコール銀座アートスペース、東京
「浮気(ふき)のかたち」ギャラリーマロニエ、京都
- 2004 「Artists by Artists」六本木アカデミーヒルズ、東京
「INDEXLESS 日比野克彦・宮永愛子」アサヒビール大山崎山荘美術館、京都
「gallerism 2004」大阪府現代美術センター
「Take Art Collection 2004」スパイラルガーデン、東京
「混沌から躍り出る星たち2004」スパイラルガーデン、東京
「Pilot Plant」現代美術製作所、東京(5月29日ー6月20日)、CASO、大阪
「Art Court Frontier 2004 #2」アートコート ギャラリー、大阪
「時の器V: 未来のおさな子のために」アートスペース虹、京都
「浮気(ふき)のかたち」ギャラリーマロニエ、京都
「浮気(ふき)のかたち」ワコール銀座アートスペース、東京
「京都府京都美術工芸新鋭選抜展」京都文化博物館
- 2003 「第10回画廊の視点2003」大阪府立現代美術センター
「群馬青年ビエンナーレ '03」群馬県立近代美術館
「ショーケースギャラリー」ギャラリーギャラリー、京都(2003年度、2004年度)
- 2002 「Art Synapse 2002」ギャラリーマロニエ、京都
- 2000 「明倫茶会」京都芸術センター
- 1999 「卒業制作展」京都市美術館
- 1998 「野外彫刻展」ハイタッチ・リサーチパーク、京都
「京都造形芸術大学3回生展ー洋画彫刻ー」ギャラリーRAKU、京都
- 1997 「法然院二人展」法然院、京都

Public Collection

山口県立萩美術館・浦上記念館、山口
金沢21世紀美術館、石川
国立国際美術館、大阪
高松市美術館、香川
京都市京セラ美術館

関連展示

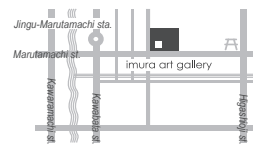
「宮永愛子ー海をよむ」ZENBI-鍵善良房-KAGIZEN ART MUSEUM、京都
会期：2023.06.03(土) ~ 2023.08.27(日)



imura art gallery

〒606-8395
京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町31
開廊時間：火曜日~土曜日 / 12:00 - 18:00
休廊日：日・月・祝祭日

Tel : 075-761-7372 / Fax : 075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



京阪電車：「神宮丸太町」4番出口より徒歩3分
市バス：「丸太町京阪前」下車徒歩2分

Aiko Miyanaga solo exhibition

【Period】 2023/7/22 (Sat.) - 8/5 (Sat.)

【Hours】 12:00 - 18:00 *Closed on Mondays, Sundays and National Holidays

【Venue】 imura art gallery



Aiko Miyanaga 《 waiting for awakening -wall clock- 》
naphthalene, resin, mixed media 64x40x22cm, 2018
© MIYANAGA Aiko, Courtesy of Mizuma Art Gallery

imura art gallery is pleased to present the solo exhibition Aiko Miyanaga.

Aiko Miyanaga was born in Kyoto in 1974. She received a BA in Sculpture from Kyoto University of Art and Design in 1999 and an MA in Inter-media Art from Tokyo National University of Fine Arts and Music in 2008. The artist is popular for her works that visualize time using traces of presence, such as objets made from naphthalene in the shape of everyday items, and installations incorporating salt, the veins of leaves, and the sound of the kannyu hairline cracks forming in pottery glaze. The objets made from naphthalene, which sublimates at room temperature, are iconic examples of this aspect of her work. They have a pliable existence, changing over the passage of time, with the naphthalene recrystallizing within the case.

Miyanaga's first solo exhibition at imura art gallery will display mainly works in naphthalene and glass, including her masterwork, waiting for awakening -wall clock-, and a new piece titled valley of sleeping sea -cat-.

Waiting for awakening -wall clock- is a work in which a clock made of naphthalene is encased in transparent resin, with a single small hole. As long as the hole is sealed, the clock rests quietly inside the resin. But when the seal is broken, the work slowly wakes up as it comes into contact with the air. The air bubbles in the work are the result of Miyanaga's process of pouring the resin into the piece layer by layer, trapping the air in place.

Having returned to Kyoto—where she was born and raised—for the first time in about sixteen years, she has started to create new works. Living in Kyoto often leads to noticing the existence of things that have been handed down unchanged from generation to generation. Many of the plaster molds that were used back when Miyanaga's great-grandfather opened the Miyanaga Tozan pottery studio remain there today. They had been there when she was a child, but she had never paid much attention to them. Now, she wonders about the images that lie dormant in the recesses of those molds. Where parts are missing, she fills the depressions—or valleys—of the molds with glass, giving form to the absence of those parts (space) before releasing the product from the mold to see the result. Miyanaga explains that it's like going back to visit the past. Most of the figurines that were created from these molds no longer exist today. But the heft of the piece in one's hand makes one feel that history still sleeps within them.

This solo presentation of Aiko Miyanaga's works seems to bring out the continuity of a world that remains although everything is changing.

imura art gallery | Press Release

Aiko Miyanaga

- 2008 MFA, master's degree program in Intermedia Art, Graduate School of Fine Arts, Tokyo National University of Fine Arts and Music
1999 BFA, Sculptuer Course, Department of Fine Art, Faculty of Art, Kyoto University of Art and Design
1974 Born in Kyoto, Japan

Award/ Grants

- 2020 The 33rd Kyoto Art Culture Award, Japan
The 70th Minister of Education Award for New Artist in Fine Arts, Japan
2018 The 2nd Uryuyama Academic Foundation Award, Japan
The 28th Takashimaya Art Award, Japan
2014 The Best Young Artist Award by City of Kyoto, Japan
2013 The 1st Nissan Art Award Grand Prize, Japan
2011 The 22nd Gotoh Memorial Foundation new comer's prize of art, Japan
2010 The 1st Creative Tradition Prize, Japan Arts Foundation, Japan
2009 Prize for Best Young Artist Award, DISCOVERIES, ShContemporary 09, Shanghai, China
The 27th Kyoto Prefecture Culture Prize, Japan
The 3rd shiseido art egg 3 Award Prize, Japan
2008 The 3rd Prize of shiseido art egg 3, Japan
Prize of Kyoto Art Center 2008, Japan
2007 Grant for studying in Edinburgh, UK, over Japanese Government Overseas Study Programme for Artists, Japan
2006 Grant for studying in USA, over Asian Cultural Council, Japan
Kyoto City Exception Art Cultural Achievement Grant Future Possibility, Japan
2004 Excellent prize of Selected Artist in Kyoto 2004 New Wave, Japan
2003 Prize of Gunma Biennale for Young Artists 2003, Japan
1999 Presidential prize of Graduation works Exhibition, Japan

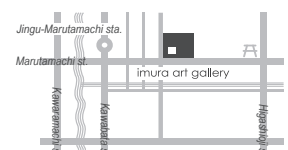
Solo exhibition

- 2023 "MIYANAGA Aiko-Read the Sea", ZENBI (Kagizen Art Museum), Kyoto
2022 vallery of sleeping sea, Mizuma Art Gallery, Tokyo, Japan
2020 "layers of echoing bubbles" Kyoto Art for Tomorrow 2020 Special Exhibition, The Museum of Kyoto, Japan
2019 "Rowing Style : landscapes of the beginning" NADiff Gallery, Tokyo, Japan
"MIYANAGA Aiko : Rowing Style" Takamatsu Art Museum, Kagawa, Japan
2018 "life" Mizuma Art Gallery, Tokyo, Japan
2017 "between waxing and waning" Ohara Museum of Art, Yurinso, Okayama, Japan
2015 "reading room" Art Fair Tokyo 2015, Japan
2014 "Strata: Origins" White Rainbow, London, U.K.
"Strata: slumbering on the shore" Liverpool Central Library, U.K.
"Miyanaga Aiko's Tearoom: soramimimisora (rain palace)" Hagi Uragami Museum (Tea Ceremony Room), Yamaguchi, Japan
2013 "house" Mizuma Art Gallery, Tokyo, Japan
2012 "MIYANAGA Aiko: NAKASORA —the reason for eternity—" National Museum of Art, Osaka, Japan
2011 "beginning of the landscapes" Mizuma Art Gallery, Tokyo, Japan

imura art gallery

31 Kawabata-higashi Marutamachi
Sakyo-ku, Kyoto, 606-8395 Japan

Tel : 075-761-7372 Fax :075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



imura art gallery | Press Release

- 2009 "dwelling in a boat" Mizuma Art Gallery, Tokyo, Japan
"MIYANAGA Aiko: Mirage of water" shiseido art egg 3, Shiseido Gallery, Tokyo, Japan
- 2008 "personal site by aiko miyanaga" Tozanyo kiln, Fushimi-ku, Kyoto, Japan
"Rowing Style" Kyoto Art Center, Kyoto, Japan
- 2007 "Fireworks from the River — Miyanaga Aiko" Sumida Riverside Hall Gallery, Tokyo, Japan
"tales dedicated to the dark" Sleeper Gallery, Edinburgh, U.K.
- 2005 "Aiko Miyanaga" neutron, Kyoto, Japan
"MIYANAGA Aiko: soramimimisoro(hearing things)" garden of absence, Art Space Niji, Kyoto, Japan
- 2004 "my thread never undo" neutron, Kyoto, Japan
- 2003 "Aiko Miyanaga" CAS, Osaka, Japan
"Uncertainty of Warmth" neutron, Kyoto, Japan
- 2002 "A Story They Heard Here" neutron, Kyoto, Japan
- 2000 "visible=invisible" GALLERYGALLERY, Kyoto, Japan

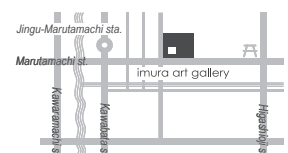
Group exhibition

- 2023 Mori Art Museum 20th Anniversary Exhibition "WORLD CLASSROOM: Contemporary Art through School Subjects", Mori Art Museum, Tokyo
"Interference", Ginza Maison Hermès Le Forum, Tokyo
- 2022 SHISEIDO Hanatsubaki GALLERY Mini, Sony Park Mini, Tokyo
Journey and Imagination – Connecting to the Stories of Others, Tokyo Metropolitan Teien Art Museum,
Tsubaki-kai 8: This New World –"Quest"–, ", Shiseido Gallery, Tokyo
Meet Your Art Festival 2022 "The Voice of No Mans Land", Ebisu Garden Place (The Garden Hall) Tokyo, Japan
- 2021 CONNECT⇄_and Domani@Kyoto "Miyanaga Aiko: Rondo Around a Gingko", Kyoto Prefectural Library, Japan
"The World Began without the Human Race and It Will End without it" National Taiwan Museum of Fine Arts
"Dialogues with the Collection: 6 Rooms" Kyoto City KYOCERA Museum of Art, Japan
- 2021 "Northern Alps Art Festival 2020-2021 "Where the wind crosses" Nyakuichiouji Shrine, Nagano, Japan
Tokyo Biennale 2020/2021 "Messages from the Light" Yushima Seido Front Garden, Tokyo, Japan
"Tsubaki-kai 8: This New World" Shiseido Gallery, Tokyo, Japan
"Artists and Disaster: Imagining in the 10th Year" Contemporary Art Gallery, Art Tower Mito, Ibaraki, Japan 2021
"The 33rd Kyoto Fine Arts Cultural Award Memorial Exhibition" The Museum of Kyoto, Japan
"Workation Resort Bicchu Yakage" Bicchu Yakage, Okayama, Japan
- 2020 "The Material -Its Form and Spirit" gallery de kasuga, Japan
20th DOMANI:The Art of Tomorrow 2020 "Landscapes in Our Age: Scarred and Reborn"
The National Art Center, Tokyo, Japan
- 2019 "ELLE Loves Art" Kashiya Daikanyama, Tokyo, Japan
4th Triennale of KOGEI in Kanazawa "KOGEI as Contemporary Craft: Transcending Boundaries"
21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa, Ishikawa, Japan
"Throughout Time: The Sense of Beauty" Nijo Castle, Kyoto, Japan
"New View" Hankyu Department Store Umeda Main Store, Osaka, Japan

imura art gallery

31 Kawabata-higashi Marutamachi
Sakyo-ku, Kyoto, 606-8395 Japan

Tel : 075-761-7372 Fax :075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



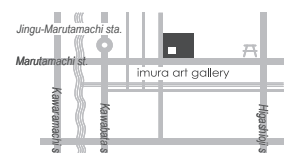
imura art gallery | Press Release

- "Setouchi Toriennale 2019" Megijima, Kagawa, Japan
"Repetition and Difference: About Time" Busan Museum of Art, Korea
"Museum of Days" Sullivan+Strumph Singapore
- 2018 "Radiance" Mizuma Gallery, Singapore
MOT Satellite 2018 FALL "To become a narrative" Kiyosumi-shirakawa, Tokyo, Japan
Culture City of East Asia 2018 Kanazawa "Altering Home" Hiroyuki, Ishikawa, Japan
- 2017 "The Riddle of Art: Takahashi Collection" Shizuoka Prefectural Museum of Art, Japan
"20th DOMANI: The Art of Tomorrow PLUS × Hibiya Library and Museum – Artists meet Books – Books as Trees and the Library as a Forest." Chiyoda City's Hibiya Library and Museum, Tokyo, Japan
"Reborn-Art Festival in Tokyo" The Watari Museum of Contemporary Art, Tokyo, Japan
"Mitate and Imagination – Homage to Rikyu and Duchamp" Former Junpu Elementary School, Kyoto, Japan
Culture City of East Asia 2017 Kyoto "Asia Corridor Contemporary Art Exhibition" Nijo Castle, Kyoto, Japan
"Reborn-Art Festival 2017" Oshika Peninsula & Central Ishinomaki city, Miyagi, Japan
"OpenART Biennale 2017" Örebro konsthall, Sweden
"Fast Forward Festival 4" Classical Acropol Hotel, Athens, Greece
"The Cosmos of the Takahashi Collection" Contemporary Art Museum Kumamoto, Japan
- 2016 "19th DOMANI: The Art of Tomorrow Plus × Kyoto Art Center – Wormhole Travel" Kyoto Art Center, Japan
Culture City of East Asia 2016 Nara "Art Celebration in Nara – Beyond Time and Space"
Warehouse in Kitafurocho, Naramachi, Nara, Japan
"Constituent Concreteness" Mizuma Gallery, Singapore
The Collection of the Takamatsu Art Museum "Exhibition Celebrating the Museum's Reopening A Concise Guide to Life with Japanese Contemporary Art" Takamatsu Art Museum, Kagawa, Japan
- 2015 "Takamatsu Media Art Festival 2015" Hiunkaku (Tamamo Park), Kagawa, Japan
"Cosmos / Intime – Takahashi Collection" Maison de la culture du Japon à Paris, France
"Don't Follow the Wind – Non-Visitor Center" The Watari Museum of Contemporary Art, Tokyo, Japan
"CAFE in Mito R" Contemporary Art Gallery, Art Tower Mito, Ibaraki, Japan
"Takahashi Collection: Mirror Neuron" Tokyo Opera City Art Gallery, Japan
"Don't Follow the Wind" The restricted Fukushima Exclusion Zone, Japan
- 2014 "Esprit Dior" Ginza, Tokyo, Japan
"Sapporo International Art Festival 2014 City and Nature" Sapporo Art Museum, Hokkaido, Japan
"1974 part 1: 6 Artists born in 1974" The Museum of Modern Art, Gunma, Japan
"ENCOUNTERS" Art Basel HongKong 2014, HongKong
"ULTRA×ANTEROOM exhibition" Hotel Anteroom Kyoto, Japan
- 2013 "Towada Oirase Art Festival" Towada Art Center, Aomori, Japan
"Nissan Art Award Finalists Exhibition" Bank ART Studio NYK, Kanagawa, Japan
"KASOKEKI + CHIKARA" Borderless Art Museum NO-MA, Shiga, Japan
- 2012 "Mediations Biennale 2012" 'Zamek' Culture Center, Poznań, Poland
"Lady Dior as seen by" Ginza, Tokyo, Japan
- 2011 TDW-ART "Elpis – Sky of Hope" Tokyo Designer Week 2011, Meiji Jingu Gaien, Tokyo, Japan
"Masked Portrait II" Marianne Boesky Gallery, New York, U.S.A.
"Epic of Units" Gallery Hyundai, Seoul, Korea
"ZIPANGU" Takashimaya, Tokyo, Takashimaya, Osaka, Takashimaya, Kyoto, Japan and more
"Silent Significance" L MD Gallery, Paris, France
- 2010 TDW-ART "JALAPAGOS" Tokyo Designers Week 2010, Meiji Jingu Gaien, Tokyo, Japan
"Aichi Triennale 2010" Aichi Arts Center, Aichi, Japan
-

imura art gallery

31 Kawabata-higashi Marutamachi
Sakyo-ku, Kyoto, 606-8395 Japan

Tel : 075-761-7372 Fax : 075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



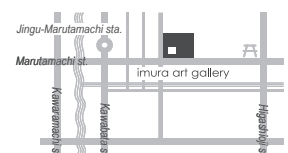
imura art gallery | Press Release

- "Doubles lumières—Aiko Miyanaga & Naoko Sekine" Maison de la culture du Japon à Paris, France
- 2009 "Animamix Biennial 2009 - 2010" Today Art Museum, Beijing, China
"DISCOVERIES" ShContemporary 09, Shanghai Exhibition Center, China
"Platform in KIMUSA Void of Memory" KIMUSA, Seoul, Korea
"Artist File 2009: The NACT Annual Show of Contemporary Art" The National Art Center, Tokyo, Japan
- 2008 "Haptic" Tokyo Wonder Site, Hongo, Tokyo, Japan
"Busan Biennale 2008 — Sea Art Festival" Me World, Busan, Korea
"Oshakasama no Tanagokoro" Artcourt Gallery, Osaka, Japan
- 2007 "Gone Native" Atticsalt, Edinburgh, U.K.
"Stars Popping out of Chaos 2007" Spiral Garden, Tokyo, Japan
"Force of Nature 2006 Documentary Exhibition in Japan" Gallery RAKU, Kyoto, Japan
"Sisyphus' Journal: Art as Everyday Record" Gallery Korea, New York, U.S.A.
- 2006 "Force of Nature" McColl Center for Visual Art, North Carolina, U.S.A.
"Force of Sculpture" CASO, Osaka, Japan
"Floating Object" Gallery Maronie, Kyoto, Japan
"Floating Object" Wacoal Ginza Art Space, Tokyo, Japan
- 2005 "Take Art Collection 2005" Aoyama Spiral Garden, Tokyo, Japan
"City_Net Asia 2005" Seoul Museum Of Art, Korea
"wild girls lullaby" Artzone, Kyoto, Japan
"HANE" neutron, Kyoto, Japan
"URA-Art Map" Kyoto Art Center, Japan
"Floating Object" Gallery Maronie, Kyoto (1.18-30), Wacoal Ginza Art Space, Tokyo, Japan
- 2004 "Artists by Artists" Roppongi Academy Hills, Tokyo, Japan
"Katsuhiko Hibino / Aiko Miyanaga, INDEXLESS" Asahi Beer Oyamazaki Villa Museum of Art, Kyoto, Japan
"gallerism 2004" Osaka Contemporary Art Center, Japan
"Take Art Collection 2004" Spiral Garden, Tokyo, Japan
"Stars Popping out of Chaos 2004" Spiral Garden, Tokyo, Japan
"Pilot Plant" Tokyo Contemporary Art Factory, Japan (5.29-6.20), CASO, Osaka, Japan
"Art Court Frontier 2004 #2" Artcourt Gallery, Osaka, Japan
"Vessel for Time V" Art Space NIJI, Kyoto, Japan
"Floating Object" Gallery Maronie, Kyoto, Japan
"Floating Object" Wacoal Ginza Art Space, Tokyo, Japan
"Selected Artists in Kyoto 2004 New Wave" The Museum of Kyoto, Japan
- 2003 "10th Contemporary Art From Galleries" Osaka Contemporary Art Center, Osaka, Japan
"Gunma Biennale for Young Artists 2003" The Museum of Modern Art, Gunma, Japan
"Show case Gallery" GALLERY GALLERY, Kyoto, Japan, fiscal 2003, and 2004
- 2002 "Art Synapse 2002" Gallery Maronie, Kyoto, Japan
- 2001 "Meirin Chakai" Kyoto Art Center, Japan
- 1999 "Graduation works Exhibition" Kyoto Municipal Museum of Art, Japan
- 1998 "Outdoor Sculpture Show" The high-touch research park, Kyoto, Japan
"3rd Year Students Show" Gallery Raku, Kyoto, Japan
- 1997 "Honen-in Two People's Show" Honen-in temple, Kyoto, Japan

imura art gallery

31 Kawabata-higashi Marutamachi
Sakyo-ku, Kyoto, 606-8395 Japan

Tel : 075-761-7372 Fax :075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com



imura art gallery | Press Release

Public Collection

Hagi Urugami Museum, Yamaguchi, Japan

21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa, Ishikawa, Japan

National Museum of Art, Osaka, Japan

Takamatsu Art Museum, Kagawa, Japan

Kyoto City KYOCERA Museum of Art

Related exhibition

2023 “MIYANAGA Aiko-Read the Sea”, ZENBI (Kagizen Art Museum), Kyoto

【Period】 2023.06.03 (Sat.) - 2023.08.27 (Sat.)



imura art gallery

31 Kawabata-higashi Marutamachi
Sakyo-ku, Kyoto, 606-8395 Japan

Tel : 075-761-7372 Fax :075-761-7362
E-mail : info@imuraart.com

